

骨、関節と筋肉の臨床検査の試験の仕事分類

1. グローバル試験 (globaltests)。
Globaltest (GT) (英語) - グローバルテスト、globaltest、一般的、包括的試験、検討、サンプル、試用、チェック。
グローバル試験 (globaltests) は人体の別部又はすべての骨格筋系のためのおおよそのスクリーニングテストである、因みにこれらのテストに於いて単純な、ステレオタイプの動き (ベンディング、しゃがむこと等) の実行は特定の平面でまたは特定の箇所の通行に際して特定関節グループで痛い症候群発生のために挑発的である又は関節病変の性質の正確化や予備リウマチ病学の診断(仕事診断)を目的とする付加的検査を必要とする部位を指示することです。
* 痛みの原因を確定するまで、グローバル試験に基いて或る特定の体部位に又は特定関節の部位に痛みについて言われている。前記の痛みは関連痛であることが出来るまたは関節構造と関節周囲組織の病理学によって生じるかもしれない。
2. 関節や腱や筋肉の病変の機能試験 (サンプル)。
3. 挑発的テスト。
医学に於いて挑発は(ラテン語でのprovocatio) 有痛性状態をもたらす診断方法として作用である。
4. ストレステスト。(負荷試験)。
Stress test (STT) (英語) は ストレステスト、負荷試験、重み付き条件での試験、余分な負荷または応力を伴う試験である。
5. スクリーニングテスト。
Screening test (SCT) (英語) はスクリーニングテストである。
医学に於いてスクリーニングは[英語でのscreening, screen 即ち篩い分け、ふるいわけ] 人々における或る特定の疾患または徴候を検出する集団検査である。
6. 人体の別部、関節と骨格部分の検査のテスト (選択的、問題を目標とする試験)。
6.1. 関節、関節周囲組織と関節包の炎症のためのテスト。
6.2. 関節と別々の靭帯の安定性試験。
6.3. 関節の運動機能の評価するテスト。
(アクティブとパッシブ動きの実行)。
6.4. 神経の圧縮試験。
6.5. 神経の刺激テスト。
6.6. 筋肉の牽引性試験。
6.7. アイソメトリック (筋収縮に際して然し其の長さを変更することなく) 試験。(「抵抗」を使用したテスト、「レジスタンス」のテスト)。
6.8. 組み合わせのテスト。

外来実地に於ける関節の運動機能を評価する方法の仕事分類。

1. 骨格と個々関節の機能の視診または視像判断。
2. アクティブとパッシブの動きの実行。
3. サンプルとテストを用いて機能的検査。
4. 測角計 (角度計法) を使用して関節の動きの範囲の定義。

図解を伴うグローバルリウマチ病学の試験

真っ直ぐになることのテスト

しゃがむことのテスト

最大前傾のグローバルテスト

肩の痛みの際にグローバル試験
A. 後頭部の掴み B. 結び目状の捕捉

上
胴体の上肢帯と骨盤帯及び(上肢と下肢)四肢のためのグローバル試験

足の弾性のグローバル試験

リウマチ病学の患者の基本的食品の大雑把な一組

使ってもいい	罷り成らぬ
鶏肉、七面鳥の肉、飼い兔の肉、小牛の肉、脂肪のない羊肉の一週2-3回、150グラム宛	豚肉
バター、生鮮サワーcreamの毎日30グラムを超えざる	脂肪：豚脂、牛脂、羊脂
鱈の肝油の毎日1茶匙宛、亜麻仁油の1-2デザート・スプーン宛	制限して：向日葵オイル、コーンオイル、綿実油
くるパンとふすまパンの一日200グラム、ひき割り蕎麦とつぶしえんばくの日50グラム、固い種のマカロニの日50グラム、米の日50グラム	腸詰め、ウィンナ・ソーセージ、フランクフルトソーセージ
種々の野菜混和物、菊芋、甘くないリンゴ、梨、但し、一日の総質量は1キロを超えざる	グレープフルーツ
「ぼん煎餅・好漢」の一日1包み物	半製品
大豆飲食物(飲物の場合には1飲物が200ミリリットルです、豆腐の一日25グラム)	ファーストフード
医師による処方された経腸栄養のための混和物	塩
ローファット乾酪の一日50グラム	
扁桃の一日25グラム、扁桃「ミルク」*	
毎日の食事摂取量は調味料として生姜を含まなければならない	
果肉を含む純良なジュースの0,5-1,5リットル	
卵の一週2-3回2個宛	

* 全体の堅果が禁忌されている人のため